

心の窓



校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和3年9月10日（金）

南関町立南関第四小学校 学校だより

No.19

文責：松永 尚子

運動会スローガンが決定しました。

先週、9月1日（水）に代表委員会を実施し、今年の運動会のスローガンを、「**みんなで心を一つに協力し、勝っても負けても笑顔になる運動会**」に決定しました。

代表委員会の子どもたちが、スローガンを決定する際の話し合いで大切にしたいことは、「どんな運動会にしたいのか」という思いです。まず、「笑顔」や「心を一つに」、「協力」などの言葉を入れた言葉のまとまりまではできましたが、最終的には、「勝っても負けても」という言葉を入れるのか、入れないのか、その日のうちに結論は出ませんでした。そして、次の日、再度話し合いを行って、上のスローガンに決定しました。

9日（木）には、結団式を実施しました。赤団・白団とも、応援団長・応援団員を中心に、「心を一つに」走ったり、踊ったり、応援したりしてくれることと思います。



南関町の運動会は、例年、地域の方をお迎えして、地区の運動会と兼ねて行ってきた行事です。しかし、コロナ禍により、昨年度に引き続き、規模を縮小して、また、来賓等のお客様もお呼びせず学校単独で（保護者のみの応援）実施する運動会となります。このように、子どもたちと地域の方々とのふれあいの場が減ってしまうことは、本当にさみしく思います。また、地域の方々と一緒に様々な行事ができるようになりますように、心から願っております。

毎週木曜日は English Day です。

9月9日（木）は朝から、Good morning! の放送で始まりました。週1回の English day です。この日は、1・2年生も英語を学びます。四小では、以前、パソコン室だったところを多目的室に変更し、ここで、英語の学習をしています。この日は、コリーン先生が、喜怒哀楽を英語で教えてくださいました。たくさん英語を聴いて、たくさん英語に触れて、英語好きになってほしいです。



トイレのスリッパ、いつも並んでいます。

夏休みが明けて、子どもたちは元気に登校し、落ち着いて運動や学習に取り組んでいます。先日、9月3日（金）の午前中の授業の合間に、子どもたちのトイレのスリッパを見に行きました。すると、低学年も高学年も、きちんと並んでいました。素晴らしいです。

トイレを出るときに、スリッパをきちんと並べると、次に使う人がとてもいい気持ちでトイレに入れます。その人が、また並べると、その次の人がいい気持ち……。こうやって、また、自分が使うときにいい気持ちでトイレに入れます。これこそ、四小がずっと大切にしている相手への思いやりです。



校舎南側駐車場が少し広くなりました。

四小は、駐車場が狭く、送迎の際にご不便をおかけしておりますが、夏休み中に始まった校舎南側駐車場の工事が終了し、少しだけ駐車場が広くなりました。

これまで、とった草や落ち葉の置き場所などとしていたスペースの土地をならして舗装していただきました。送迎の際の離合が少ししやすくなるかと思えます。暑い中、工事をしてくださった方々、ありがとうございました。



教育実習の先生をお迎えしています。

9月6日（月）から17日（金）までの2週間、教育実習生として、本校の卒業生である高向由奈先生が来られています。6年生の学級に入って、日々学んでおられます。先生にとっても、子どもにとっても、素晴らしい出会いになりますように。

